

11月8日は いい歯の日



東日本大震災で、宮城県歯科医師会は以下の活動を行いました。

身元確認(検視)活動

混乱の中、東北大学や全国の歯科医師会等の協力を得て利府グランディ21、旧石巻青果市場を中心とした県内各地で歯型、口の中の写真とレントゲン撮影による身元確認作業を行いました。大変な作業でしたが約92%と高い判明率をこれまでに得られ、ご遺体をご家族の元に帰すことができました。

歯科医療救護活動

混乱の中、全国の歯科医師会、大学等の協力を得て避難所を中心とした歯科医療救護活動・口腔(こうくう)ケア活動を行いました。また歯ブラシや歯磨き剤などを工面し避難所に届ける活動も行ってきています。

仮設歯科診療所

志津川、歌津、気仙沼(大谷)、女川、山元にて歯科診療開始準備をすすめています。志津川、歌津、女川は現在稼働中です。

お口の健康は身体の健康

お口の健康は身体の健康に大きく関わっています。歯周病は中高年の7~8割が罹患しており、歯を失う最大の原因であるにもかかわらず重症になるまで自覚症状が現れにくい疾患です。歯周病を放っておくと、がん、脳卒中、糖尿病、心筋梗塞など身体のさまざまな病気に影響を与えます。

介護を受けておられる方のお口の中が歯垢などで汚れていると、その中の細菌によって誤嚥性肺炎を起こしやすくなります。妊婦さんの低体重児出産や早産のリスクが高くなるなどの影響もあります。また、歯を

失いよくかめなくなると、脳への必要な刺激が減り、認知症の引き金になることも分かってきました。

いつまでもおいしく食べて、すてきな笑顔でお話することは生活の質を高めることにつながります。これが私たち歯科医師の願いです。



宮城県歯科医師会会長
細谷 仁憲

11月12日(土)PM1~4時、柴田町保健センターにて「歯と口腔の健康づくり月間柴田大会」を行います。柴田郡歯科医師会

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 宮城県歯科医師会 <http://www.miyashi.or.jp/>